

シリーズ国際交流⑤「お酒の席でのマナー」

アンニョンハセヨ！韓国国籍交流員、李載宇と申します。仕事や国際交流、旅行などの目的で韓国を訪問したり、お客様を受け入れたりするときに、文化の違いで「知らないうちに相手に失礼なことをしてしまった」というケースがたまにあります。特にお酒の席では日本と韓国の作法が「完全に逆」などころがあるので、今回はお酒の席でのマナーについてお話しします。



韓国の人々はみんなお酒が強い？

「韓国の人々はみんな辛いものが得意」と肩を並べる、よくある誤解の一つです。これは人によって違うもので、お酒が全く飲めない方もたくさんいらっしゃいます。無理に勧めない、無理して飲まないことが大事です。私自身もお酒が嫌いなわけではありませんが、どちらかというと弱い方です。

お酒を飲むときは体を少し横に向けましょう！

友達との軽い飲み会なら大丈夫ですが、両親や上司、仕事関係の人とお酒を飲むときは、相手の正面ではなく、体を少し横に向けて飲むのが韓国の作法です。「お酒を飲むところを直接見せない」という感覚です。「一緒に飲んでいるのに、どこを見ているのか」と思う人もいるかもしれません、これが相手を敬う韓国の作法なので誤解しないでくださいね。

お酒が残っているのに注ぐのはNG

日本では相手のグラスにお酒(特にビール)が少なくなってきたと思ったら、また注ぐのがマナーですが、韓国ではこれがNG！残っているのにお酒を注ぐことは「亡くなられた方にお酒を捧げる」という意味があるので、大変失礼になります。相手がグラスを空にしたことを確認してから「もう一杯いかがですか？」と声を掛けるといいでしょう。

あ、もちろん飲酒は20歳になってから。これは両国共通ですね。

国際政策課 ☎24-1111

9月1日現在

- 総人口 251,343人(-91人)
- 男性 118,189人(-46人)、女性 133,154人(-45人)
- 世帯数 106,519世帯(+30世帯)

※8月中旬の動き

転入 795人、転出 816人、出生 201人、死亡 271人

- テレビ
NBC 土曜9時25分～30分、NCC 土曜11時40分～45分
KTN 土曜11時45分～50分、NIB 日曜6時30分～35分
- ラジオ
NBC 日曜 9時25分～30分、FM長崎 火曜 9時5分～10分
FMさせぼ 火曜10時30分～35分・日曜 9時30分～35分
- 新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

お詫びと訂正 9月号21ページの「暮らしの情報」で、「防火・防災管理新規講習」と掲載しましたが、正しくは「甲種防火管理新規講習」の誤りでした。また、9月号30ページの市長日記で日本三大松島の一つを「熊本県天草市(旧松島町)」と掲載しましたが、正しくは「熊本県上天草市(旧松島町)」の誤りでした。お詫びと訂正します。

キラッ都させぼ「させば文化マンス」

音楽や演劇、伝統芸能などに親しむことができる「文化マンス」。10月放送では、開催から5周年を迎えるイベントの見どころや文化振興の取り組みについて朝長市長がお知らせします。

放送スケジュール

10月 1日㊁、15日㊁	9時25分 (NBC)、11時45分 (KTN)
10月 8日㊁、22日㊁	11時40分 (NCC)
10月 9日㊁、23日㊁	6時30分 (NIB)
毎週日曜	18時55分 (テレビ佐世保)

動画はパソコンやスマートフォンからも視聴できます。



□秘書課 ☎24-1111

熊本地震の被災地支援

大変多くの皆さんにご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。義援金は来年3月24日まで受け付けています。義援金累計3881万1307円(8月末現在)。

義援金(持参分、8月分まで、敬称略、順不同)

花高一丁目一組公民館▷(徳東藤ホテルロータスハウス・ホテルビプロス)光園地区町内連合会▷光園地区福祉推進協議会▷佐世保電気工事業協同組合▷相浦地区連合町内会(川下町公民館・大潟町二組町内会・棚方町自治会・相浦柳町町内会・相浦大黒町町内会・光町公民会・小野町公民館・相浦西浜町町内会・新田団地自治会・美崎が丘町内会・川下団地公民館・相浦本町内会・新田町公民館・棚方緑町町内会・日野緑町二組公民館・相浦第2ニュータウン町内会・大潟町一組町内会・日野美鳥ヶ丘自治会・日野本町公民館・相浦築町町内会・相浦浜町町内会・母ヶ浦町町内会・愛宕町町内会・相浦蛭子町町内会・ふじみ台自治会・椎木町公民館・相浦新町町内会・竹辺町町内会・上相浦町公民館・高島町町内会・相浦栄町町内会)▷東京柏葉会

□コミュニティ・協働推進課 ☎24-1111



オスプレイを活用した防災訓練

「防災の日」である9月1日に、陸上自衛隊相浦駐屯地を主な会場として佐世保市総合防災訓練を実施しました。この訓練は、大規模災害発生を想定した一連の訓練を通じて防災意識の高揚や災害時における自助・共助の精神の普及を図るとともに、万一、災害が発生した場合の対応力向上と、防災関係機関同士の連携強化を目的として毎年行っています。当日は朝から雨模様でしたが、消防団、婦人防火クラブ、自主防災組織、町内会など市民の皆さま、陸上・海上自衛隊、米海軍、米海兵隊、警察、海上保安部等の関係機関、市医師会など市内の約50団体、約1300名に参加していただき、31項目の訓練を実施しました。

今年度の総合防災訓練の特徴は、米海兵隊のMV-22オスプレイが参加したことです。オスプレイは、滑走路のない場所での離発着や長距離を航続することが可能で、特に陸路での緊急支援ができない離島での災害発生時に遠方からでも早期に駆け付けることができます。熊本地震での活動を見ても、オスプレイの支援が

加わることが本市にとって非常に心強いものになるとの思いから、訓練参加を決定しました。

当日はオスプレイを使って米軍の「造水装置」を沖縄から駐屯地に搬送し、駐屯地から本市の離島である宇久島に災害時派遣医療チーム「DMAT」を搭乗させ、同時に水や食料などの緊急救援物資を搬送するという訓練を実施しました。

実際に宇久島まで片道10分足らずで航行し、任務を終えて駐屯地に着陸したオスプレイを見たときに、これは災害時に役に立つと確信すると同時に感動すら覚えました。

オスプレイの安全性については、防衛省が他の航空機と同程度であるとの見解を出しています。今後離島を持つ地方自治体が万が一災害に見舞われたときに、オスプレイを活用した支援が選択肢の1つとなり得ると考え、本市が全国的にもモデルケースになると確信し、今回の訓練を実施したものです。市民の皆さまには、ご理解をいただきますようよろしくお願いします。

佐世保市長 朝長 則男

德育通信

聞いて「徳」する話⑦ 当たり前の言葉の中の幸せ

私は2人の娘がいます。交通の不便な地域に住んでいますので、たびたび車での送り迎えをしています。ある寒い日の夜のことでした。娘から「五番街まで迎えに来て欲しい」と電話があり、いつものように迎えに行きました。

待ち合わせの場所で5分くらい待ったでしょうか。そろそろお店から出てくるだろうと思い、バックミラーを見ていると、横断歩道を渡り始めた娘が、歩きながら深々と誰かに向かってお辞儀をしているのです。不思議に思い、車に乗り込んだ娘に「何で頭下げようとした?」と尋ねると、娘は「横断歩道の案内をする警備員さんが、お客さんの安全のために、寒い中何時間も立ちっぱなしでお辞儀しよらしたけん、大変だなと思って。ありがとうございます」という気持ちでお辞

儀したと」と言ったのです。我が家ながら、その心の優しさに感動し、平凡で当たり前ではありますが、その言葉の中に、幸せを感じた瞬間でした。

匿名

德育推進フォーラム

「5年目を迎えた今、德育は進んでいますか？」

家庭・学校・地域・企業が一体となって、德育について理解を深めるためのフォーラムを開催します。
とき 10月22日(土)13時30分～15時45分
ところ コミュニティセンター(光月町)
内容 德育推進会議会員を中心とした座談会
入場料 無料(申し込み不要)

□德育推進会議 ☎23-2856

※この德育通信を切り抜いてノートに貼り、「德育ノート」として家庭で保管しましょう！